

# 宮崎市におけるスクールワイドPBS

## ～特別支援教育の視点を生かした

## 学校全体で行う組織的支援～



### <スクールワイドPBSとは?>

ポジティブな行動支援

Positive Behavior Support

望ましい行動を学習することで、相対的に望ましくない行動が少なくなる考え方

学校の実情や課題等を踏まえて行動目標を設定し、全ての児童生徒を対象とした肯定的な指導、支援を行っています。

ポジティブな行動支援の目指すもの

望ましい言動を見つけ、しっかり褒める。(認める。) 正しい行動を教える。



指導の仕方がわかる。もっといいところを見つけようとする。

### プラスのサイクル

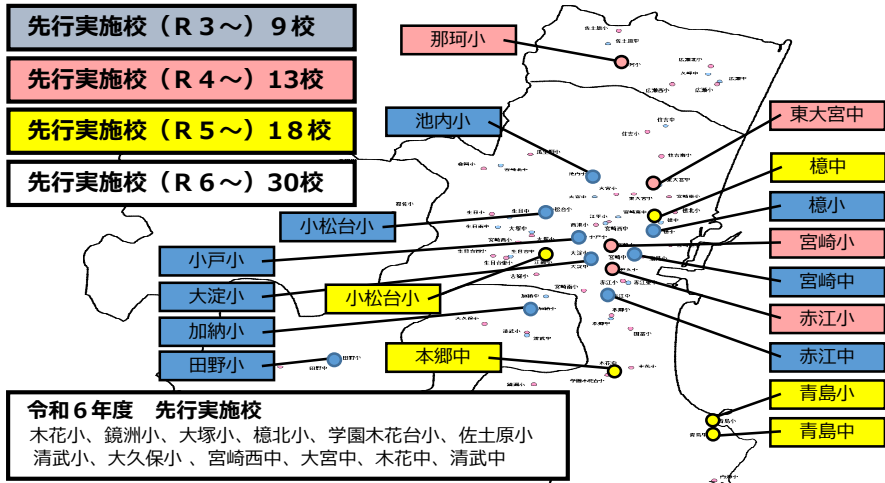
児童生徒は自分に自信がもてる。どうすればいいかわかる。

前向きで、意欲的になる。



### 多様性を包含する居場所づくり

★新規の不登校等の生徒指導上の課題の減少を目指す



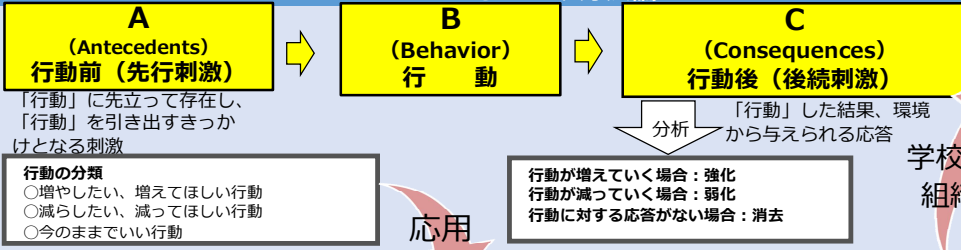
宮崎大学と連携して取組を推進しています。

# スクールワイドPBS

## 応用行動分析学 (ABA)

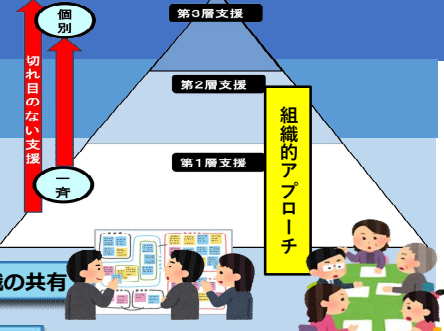
(Applied Behavior Analysis)

変容を目指す行動を明確にし、その行動の変容の結果と、支援の導入の間の因果関係を観察記録の変化から客観的に捉えるという方法論



## スクールワイドPBS (SWPBS)

**支援構造**  
第1層支援：全ての児童生徒対象に全ての教員の一貫した指導  
第2層支援：配慮の必要な一部の児童生徒  
第3層支援：特別な支援が必要な個人



### 実際の取組

①校内の現状分析と教職員間での課題意識の共有

組織が効率的に動く組織づくり

### ②マトリクス表の作成

	決まりやマナーを守ろう	自分やまわりの人を大切にしよう	学習にしっかり取り組もう
朝の時間 放課後の時間	「無言の場面を守ろう」 ○納入遅滞了 ○1分遅刻 ○遅りの戻速2分前	「元氣よく挨拶しよう」 ○教室の出入りに向ける挨拶 ○立ち止まって挨拶 ○話し合いの場面に大きな声で挨拶	「家庭学習を毎日取り組もう」 ○課題を正確に提出しよう ○毎日学習を提出しよう
授業 (教壇)	「授業のルールを守ろう」 ○2分遅刻 ○1分遅刻	「相手の話をしっかり聞こう」 ○作業を中断 ○喋っている相手に声をかける	「板をしっかり聞こう」 ○板書中に立座を続けよう
休み時間	「適切な声の大きさで騒ごう」 ○大きすぎない声 ○喋りに合う声の大きさ	「相手の話をすることをやめずにあたたかい言葉で騒ごう」 ○大声で騒ぐ ○他人の話を邪魔する ○他人に話をする	「学習用具を整えよう」 ○机が崩れたらすぐに次の授業準備 ○準備してから自分のことをする

### ③取組前の記録

### ④取組の開始・広報

### ⑤実施・賞賛

### ⑥記録・集計

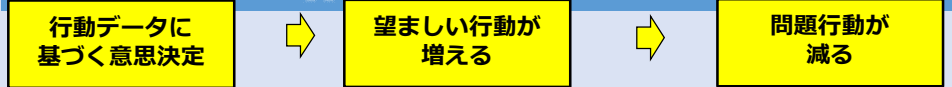


### ⑦フィードバック・賞賛

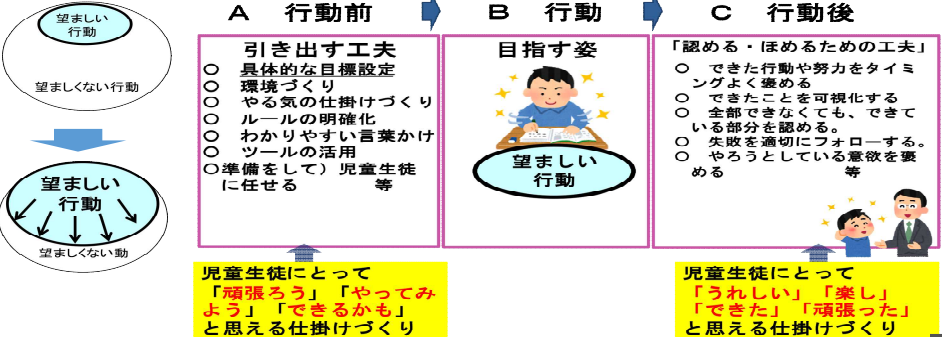
## ポジティブ行動支援 (PBS)

### Positive Behavior Support

望ましい行動を学習することで相対的に望ましくない行動が少なくなる考え方



○望ましい行動が増える → 問題行動が減る



- 意欲を高める「引き出す工夫」と「認める・褒めるための工夫」
- 児童生徒の成功と達成を重視 (成功体験を支える)
- 予防的な対応 (問題行動が起こる前の対応)

### 校内体制の構築



学校全体で取り組むポジティブ行動支援は、  
教師の「こんな子どもに育ててほしい」子どもたちの「こんな自分になりたい」  
その思いを形にする実践

# 先行実施校の実践取組例

## ①宮崎市立田野小学校

### 『めざせ!元気はつらつ田野っ子!』の取組

《行動マトリクス》めざせ!元気はつらつ田野っ子!

学年	1	2	3	4	5	6
1						
2						
3						
4						
5						
6						

### 『めざせ!元気はつらつ田野っ子!』の取組

《取組のサイクル》

コアチーム会議	・職員会議 ・実務委員の担任別・実務指導(委員会と関係の) ・実務の振り返り
授業	・職員向けでの授業
実践:自己評価	・学年内で実践7回 ・子どもの声 ・教員の自己評価(個人・学年)
評価の集計	
学年会「1+1」	・研修場として活用 ・児童の成長を促し、教師の実践に活用

### 『めざせ!元気はつらつ田野っ子!』の取組

#### ○第1層支援を中心に

- ・マリスに基づき支援
- ・認める、ほめる機会の設定
- ・ほめる基準の設定:「褒めたい言葉」のシール、お知らせカード活用(児童)
- ・がんばりカードの活用(児童)
- ・運営 委員会委員の割り振り
- ・学年活動への参加
- ・全教職員が共通理解をもって実践
- ・実践の後、評価を行い、次の実践につなげる



#### ○第2層支援

- ・記録の仕組みととらえ直し

### 『めざせ!元気はつらつ田野っ子!』の取組



## 《成果》

- 前年度の土台をもとに実践のサイクルをつくることができ、5回の取組を計画、実践することができた。
- 職員全体に称賛しようとする意識が高まった。
- 児童が行動目標を意識して行動する姿がみられるようになった。
- 全体の取組の他にも、学年・学級での工夫した取組がみられるようになった。

児童の実態に基づいた行動マトリクスの作成  
や取組のサイクルが図られています。



## ②宮崎市立大淀中学校

宮崎市立大淀中学校  
～プロジェクト9を通じた  
みんなが心地の良い学校～

宮崎市立大淀中学校  
・全校生徒 507人  
・運動部や委員会が盛ん!  
・プロジェクト9を通して  
お互いを認め合う  
「1+1」の学校に!

④思いきつ期間

- ・思いきいやることを思いつく
- ・コミュニケーションのつととして、会話を広げる

④プロジェクト

### 第1学年

### 「挨拶+1」

最新記録 だんだん良くなってます  
11月 4月 5月 6月 7月 10月 11月

割合 5% 30% 50% 95% 97%

11月 10月 9月 8月 7月 6月 5月 4月

【挨拶+1】ができていない生徒の  
チーム別・1名学年別に掲示

4/5スタート (10/10)

学年総目標: 2/5人

### 第3学年

### ・「9つの宝」プロジェクト ・すてきな3年生

【挨拶+1】ができていない生徒の  
チーム別・1名学年別に掲示

プロジェクト9

### いじめ未然防止標語の募集

実際に集まった標語

言葉はね 凶器にもなり 剣にもなる

その言葉 本気に冗談? 傷つくよ

言葉はね 花にもなれば 毒にもなる

### 第2学年

### ・素晴らしい宅習

【挨拶+1】ができていない生徒の  
チーム別・1名学年別に掲示

### 君という花

## 《成果》

- あいさつがよくなったきた。
- のぞましい行動を具体的に理解し、行動できる生徒が増えた。
- 生徒会等の自治活動が活発化してきた。
- 正しいことが何か言える雰囲気が出てきた。
- 生徒からの相談が増えた。

全校各種委員会でマトリクス  
表と関連付けたキャンペーン  
等の年間計画を作成する予定  
です! (R5)



# 先行実施校の実践取組例

## ③宮崎市立赤江中学校

The collage includes:

- ADGs 赤江夢視プロジェクト** (ADGs Akiyama Dream Vision Project) table with goals for student activities, learning, and school improvement.
- 掲示板 (きれい度を見ます)** (Bulletin board for cleanliness) with 'ADGs' and 'きれい度' (cleanliness) written on it.
- ADGs 元来よく授業のはじまりのあいだつしよう!** (ADGs Start well in class from the beginning!) with a bar chart showing '素晴らしい' (Wonderful) and a goal of '10 ←できていない できていない→ 0'.
- ほめほめカード (取組度を見ます)** (Praise cards for participation) with a 'ほめほめカード' (Praise card) and a 'ほめほめコーナー' (Praise corner).

### 《成果》

- 生徒会が主体的に活動でき、生徒会活動が活性化の中で、さらに学年、学級へと波及した。
- 「望ましい姿」を焦点化することで職員と生徒が何を意識すればよいか分かり、職員が積極的に言葉かけを行った。
- 職員が「望ましい姿」を褒める意識がさらに高まった。
- 褒められることに敏感になり、職員とのコミュニケーションもよく見受けられるようになった。

生徒会・学年・個人へと  
スクールワイドPBSが  
広がりを見せています!



### 《その他の先行実施校の成果》



- 応用行動分析学の知識が職員の中に少しずつ浸透しており、児童生徒への支援の在り方や環境整備等について、日常の中でも職員の意識が高まっていると感じる。
- 教育課程の中に、チーム会議の実施時間やめざす児童生徒の姿（月目標）を予め設定したため、計画的に取り組むことができています。
- 目標によって、学級や児童会での話し合いを行い、発達段階に応じた取組を進めることができた。
- 子どもたちによる声かけが頻繁に聞かれるようになり、肯定的な支援ができた。

# 宮崎市の取組全体ロードマップ

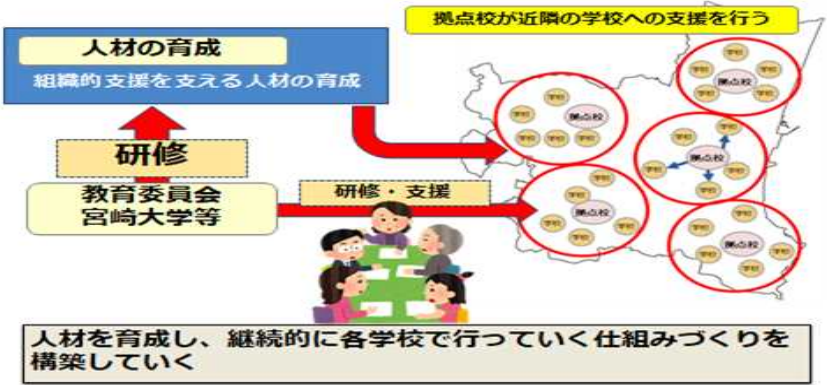


令和8年度より市内全小中学校での実施  
をするために…

各先行実施校の実践を進めながら、校内体制の構築を図っていく。

各先行実施校の中から複数のモデル校（拠点校）を決定し、近隣の学校へ支援を行う。

OJTを図りながら、市内の職員へ広く人材育成を推進していく。



## ～宮崎市での取組についてのお問合せ～

宮崎市教育委員会 学校教育課

〒889-1696  
宮崎市清武町西新町1番地1

TEL (0985) 85-1825  
Fax (0985) 44-1564